

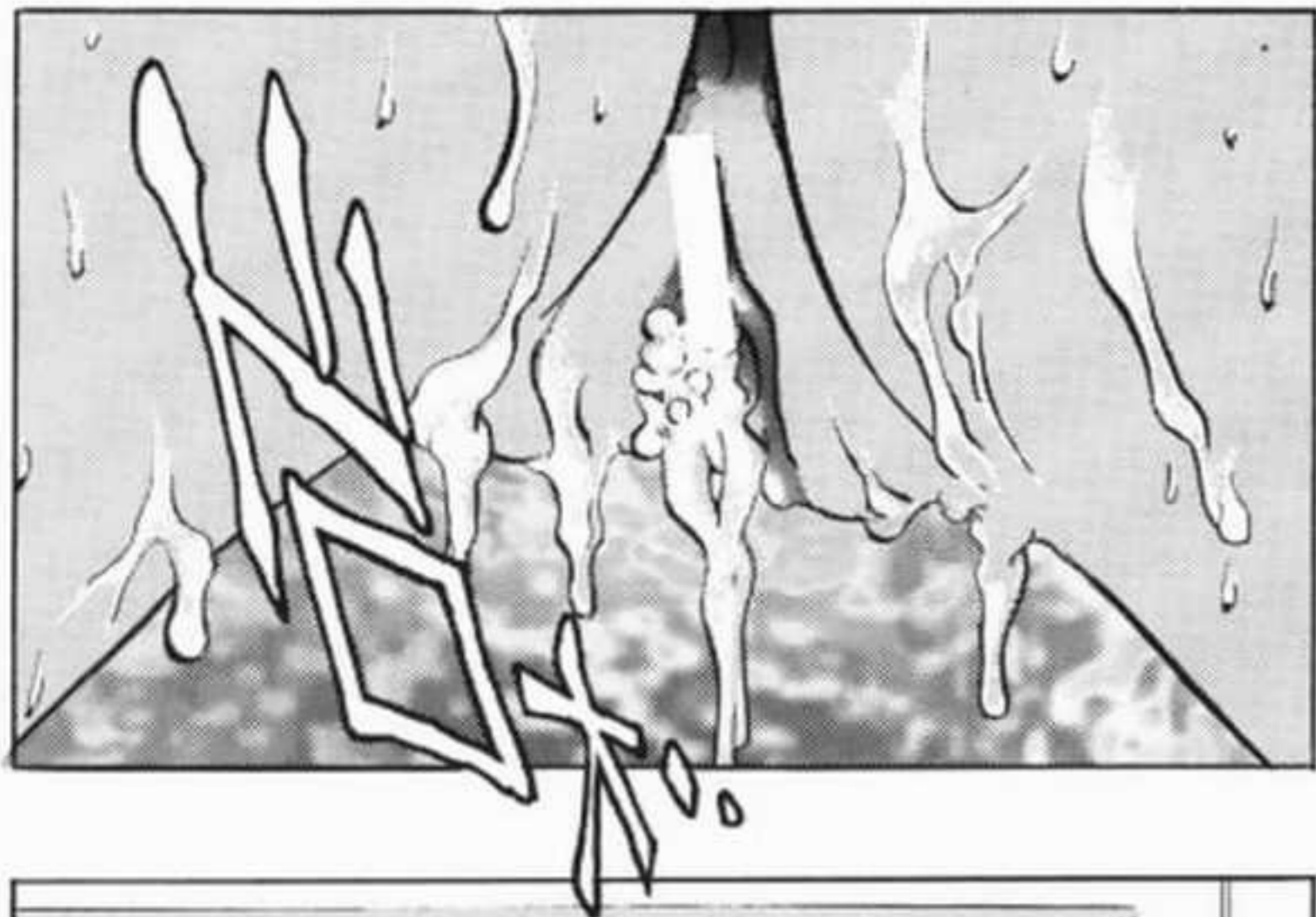
桜館ファイナル



上 卷

知世の長い夜・最終話(前編)







やれやれ：昼間は
あまり動きたく
ないんだけどな：

あんな光景を見せつけ
られると「寝た穴子も
起きる」というものだ
よ……！



キミ…可愛いね
若芽ちゃんのお友達!?

いけないなあ…その
年齢でこんな性遊戯
を覚えるなんて!

今度はこの僕が君を
タツプリとよがらせて
あげよう……

なに…心配はいらないさ
こいつらだって”鰻”じゃないツ!!



ひと度、君の大事な
秘処に挿入れば獣の
如く猛り狂い……

奥の襷の隅々までひっかき
まわしてくれる立派な
"アナゴ"だよ!!





フフ…はりきっておるな
非鯰あなごの奴!



クク…鯰あなごじゃないんだ
穴子あなごだよツ!

ほんのり上品な魚脂イシロが
君の体を包んでいくのが
わかるだろオ〜〜!?

あの分じゃしばらく
出てこんじやろう…

先に騎乗助のりまけと一杯
やっておくか…!

フウツフウウ〜
鯉こいじゃない穴あな子ごだから
ね〜！！

君みたいな愛らしい“穴あな娘”
はついついイジめてやりたく
なるなア〜！！

ア
カ
カ





クツクク…何匹入るか
見ものだなア!

断っておくが鰻うなぎじゃ
ないよ穴子だよ!

さあ……ついでに僕の男根も
君の腔中に挿入ておくれ！

勿論、鰻じゃないから
ね……！！

ンアアツアア"
アアア"

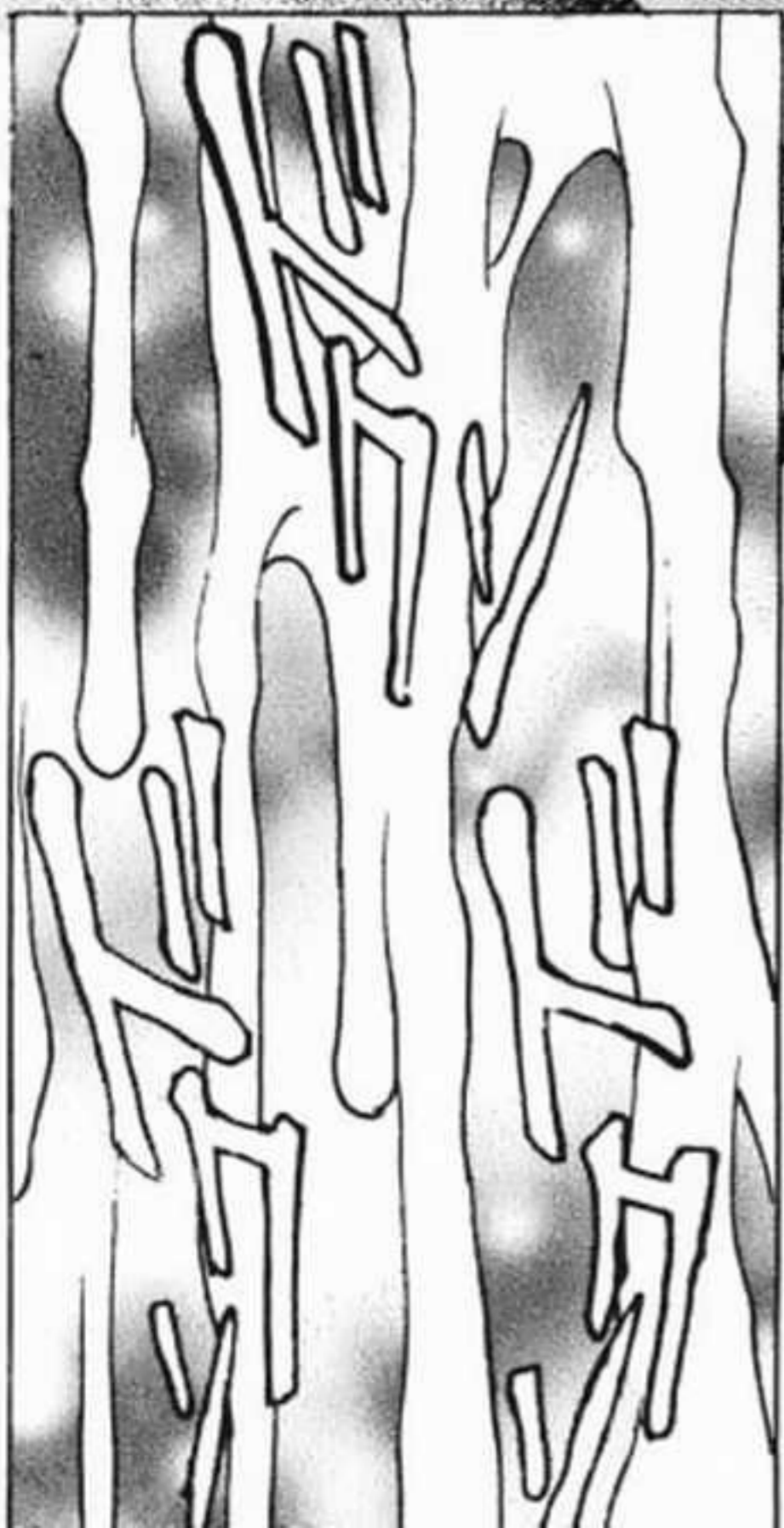


ウハハハ…なんとも狭い
腔穴だが絶妙のぬめり
具合じゃないかア〜

こんな名器なら腔内で圧死させ
られても本望だろうな〜！

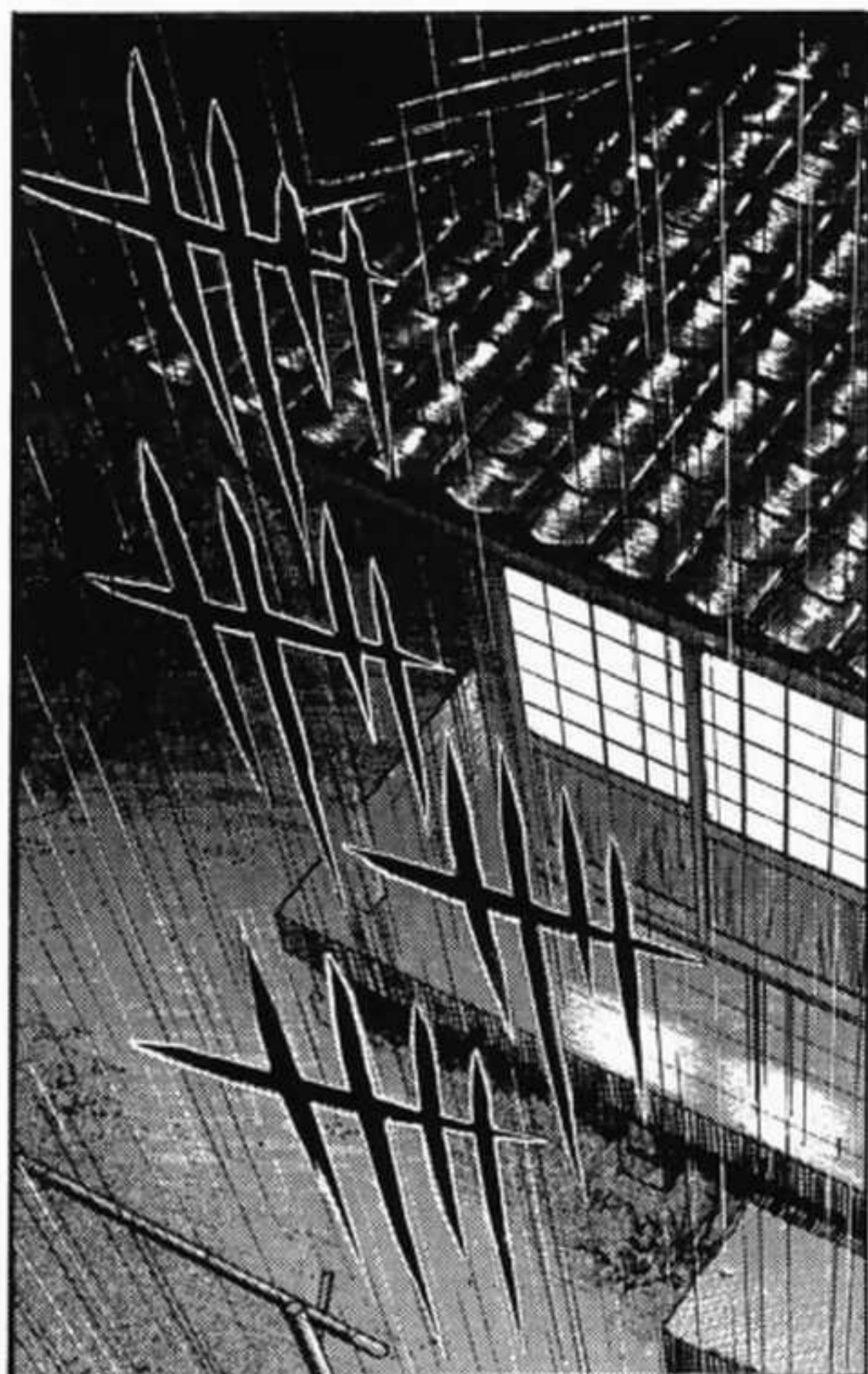
まさに最高の快樂だア
鰻じゃないからね！！







フン…やんだと思っ
たらすぐ降りだしおる
まったくよく降る
雨じゃわい……!!



へへ…波平さん今日の
穴子白焼はまた格別
ですぜ!

鰻じゃないんでね…



なんといつても少女の蜜を
たっぶり吸って昇天した
だけあって旨みが乗って
まさア……!

いや…僕は遠慮しと
ころ今日のは妙に
臭うんでな…

まったく……!
非鰻君も波平さん
も……

こんないたいけな
小学生になんと
酷い行為を……!

グイッ
グイッ

知世ちゃん…って言っ
たね、もう安心だよ…
僕は君の味方だ！

さあ…心を開いて
この僕のチンポを
しゃぶっておくれ！

常識ある大人が子供達
を外敵から守り慈し
んでやらねばどうする!?





ん…どうしたんだ
い？

僕は味方だって
言ってるじゃないかア！

~~~~~ツ……



味方のチンポなんだから  
しゃぶれるだろう……？  
さあ…早くツ！！



もつと深くッ！

それが味方に対する礼儀かア〜!!



もつと舌の上で転がすようにしゃぶるんだよッ！

小学生にもなつて味方のフェラチオも満足にできんのかア〜!!



ウ…フウ

んグウ…ウ



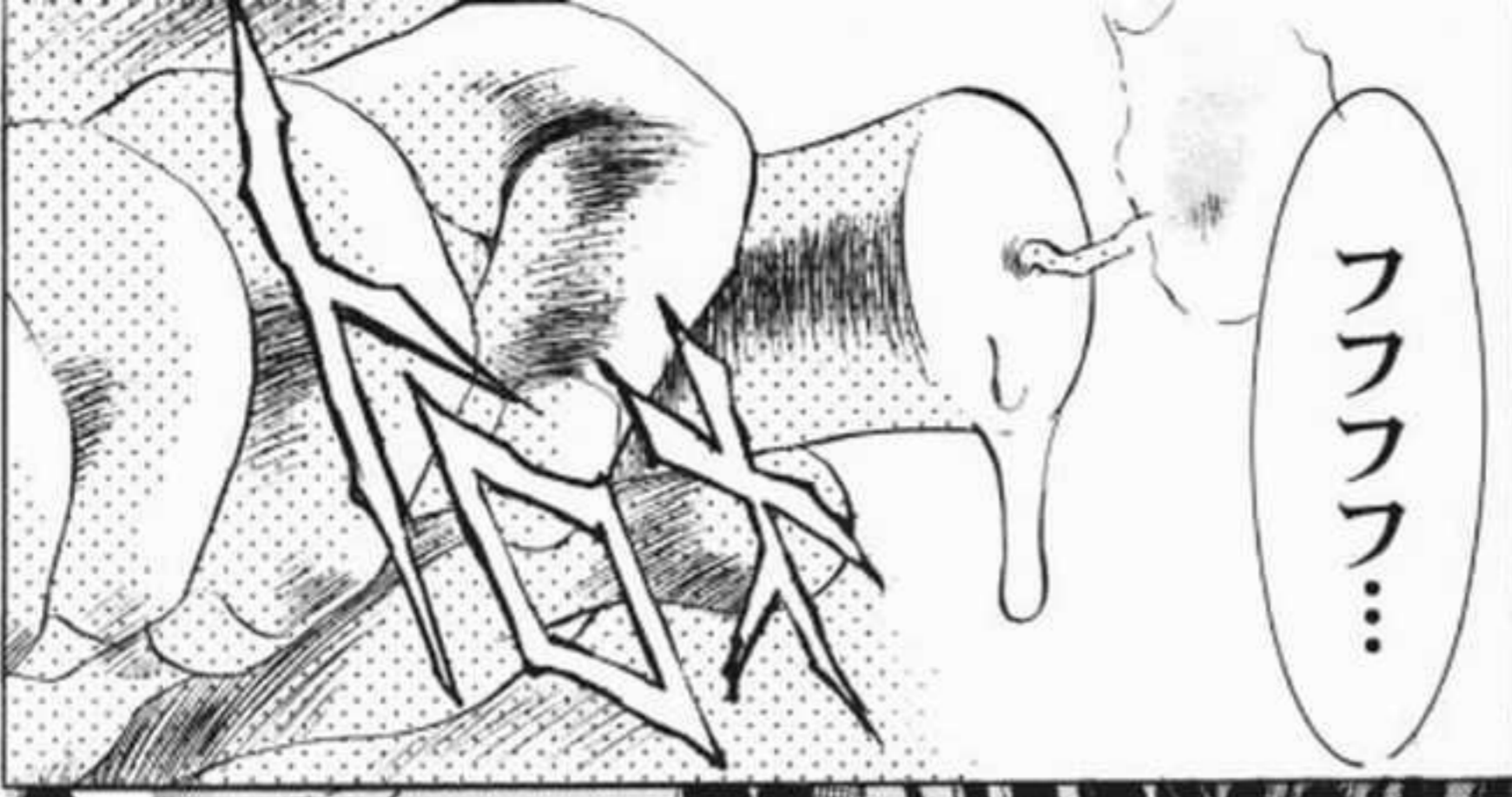


その裏切り行為…！  
子供と言えども許せんツ！

お仕置きだツ



ムウウ…破廉恥な！  
あろう事か味方の精液を  
吐き出すとはツ！！



フフフフ…



あああ

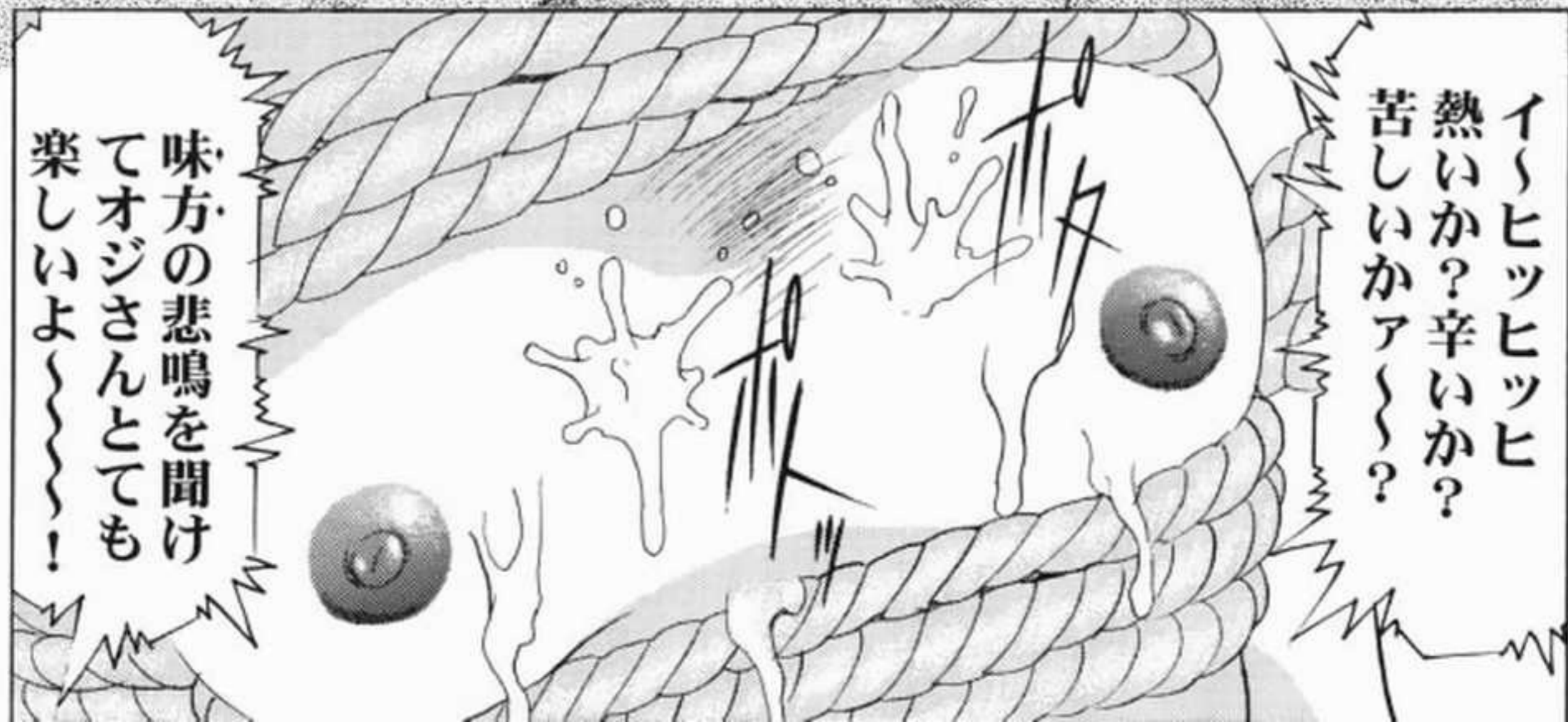


熱ッ！

ニアアア

や……やめてエー！

熱いイ熱い  
よオ~~~~!!



イッヒツヒツヒ  
熱いか？辛いかな？  
苦しいかア~~~~？

味方の悲鳴を聞け  
てオジさんとでも  
楽しいよ~~~~！



ヒヒ…さあもつと  
イジめてやろう！



ほらッ そんな  
に暴れると……

大事な陰核が火傷  
してしまうぞ〜！





…ン…アア

ア




ヒヒ…痛いカア!?!  
腫れあがったお前の  
少女性器を押し広げて  
……

グウウ…アッアッア

この僕の男性器が  
陰核を蹂躪している  
んだよ~~~~ツ!!



フン騎乗助め……  
小学生暴行魔の  
本領発揮で騎乗位  
にノッておるな!



何言つてんすか  
波平さん……!!?

小学生はレイプされる為  
に生まれてくるんでしょ  
うが……!!





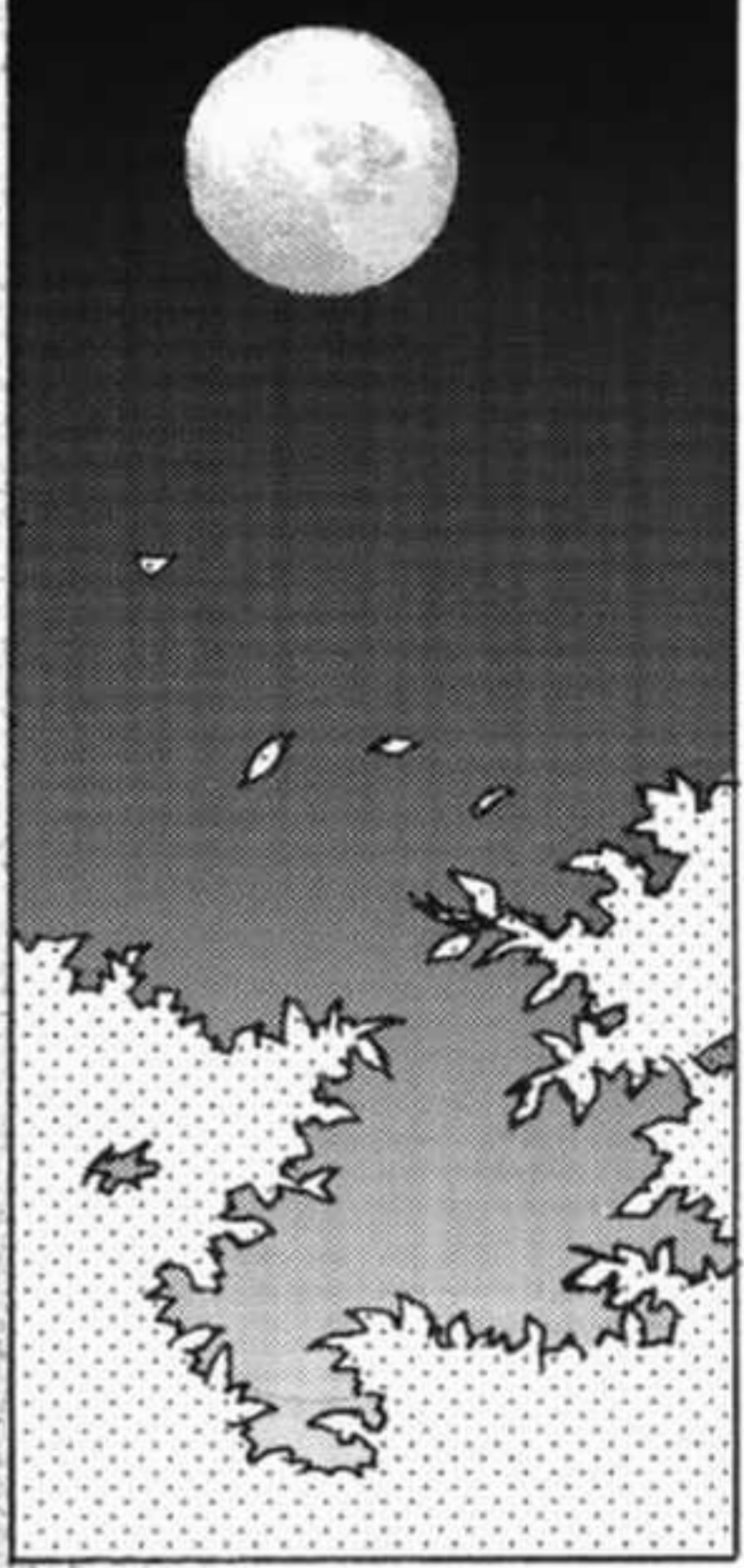
フフフある意味それは  
当たっておるかも知れ  
ん……………!




少なくともこの札閉鎖空間の  
中では幸福も不幸も最初から  
形が決まっておるのでな…!




磯野





ギヤハハハ  
だから言っ  
てん  
だろ  
うがッ!

いねえんだよッ  
もう……!!



おめえの親友マツダはくた  
ばつちまっ  
たんだよ!

クク…いいぜ  
教えてやらあ！  
新米札幌人の通夜の日  
はなアちようど…

おめえが俺達から開放  
される満月の夜だよ！





分不相応にも俺の  
姉貴と対決はって  
殺されやがった……！

それが毎年お決まり  
の木之元桜の運命っ  
てやつよ！





あれは俺達がまだ  
“札人間”に目醒める  
前の出来事よ……

フン……去年もここで同じ話  
をしてやった気がするが  
どうせ憶えてねえだろうから  
もう一度話してやるぜ！



日記の内容は腐根が俺の友人を  
ヒ素で毒殺するという笑えねえ  
冗談で始まり隣人が火事で死亡  
するだとかとんでもねえウソ  
八百がつづられていた。



かったるいんで去年の日記を  
丸写しようとしたんだがあいにく  
去年もサボりまくってたらしく  
その日記帳はたった一ページで  
終わってやがった。



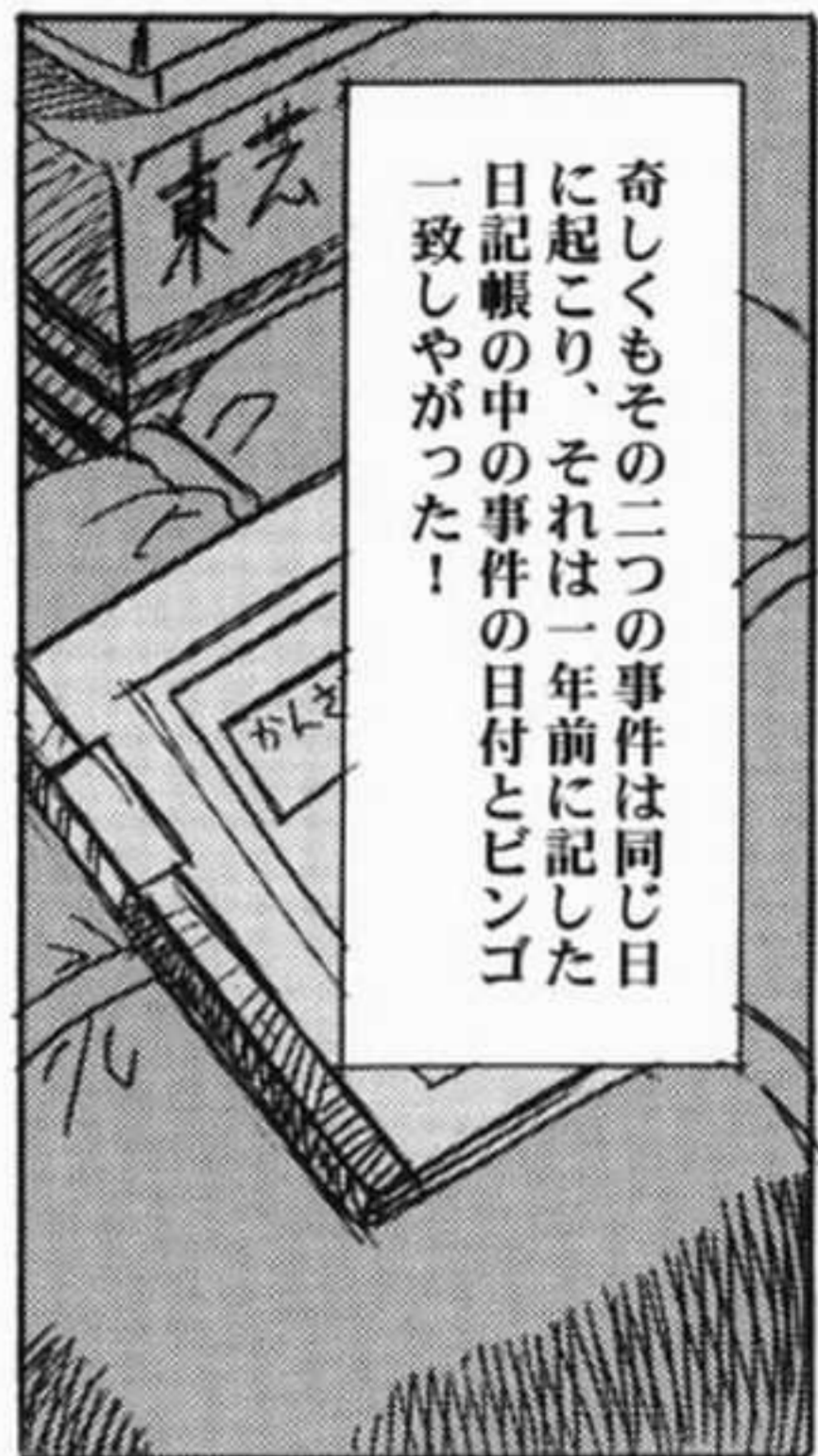
俺は波平にどやさされて  
うざってえ夏休みの宿題  
の観察日記に手をつけな  
きゃならなくなった……



野球の後、俺の家に立ち寄った  
中島はその後なぜか寝込んで  
しまいそのまま息を引きとり  
やがった

それは事実になりやがった！  
隣に住んでいたイササカって  
野郎は発狂して灯油をかぶつ  
て焼け死にやがったし……

……だが



奇しくもその二つの事件は同じ日に起こり、それは一年前に記した日記帳の中の事件の日付とピンゴ一致しやがった！



俺はその時確信したのよ！  
この世界はなんらかの理由で閉鎖空間のように孤立し、ある周期で反復する習性を帯びているのだとな……！

以前から変化のねえ同じ日常のくり返しだと思っていたのは錯覚ではなくまさに事実だった………！



クッククク…今じゃあこの街の全てはこの勝雄様<sup>カッパ</sup>が握っているも同然よ！



それからの俺はまるで人が変わったかのように勉学に励み、毎日の出来事や事件を事細かに分析し日記帳に書き記したのよ……！

この「生きるカンニングペーパー！」ともいうべき「事実先読帳」がこの先もたらす恩恵を考えると嫌いな読み書きもちっとも苦じゃなかったぜ！

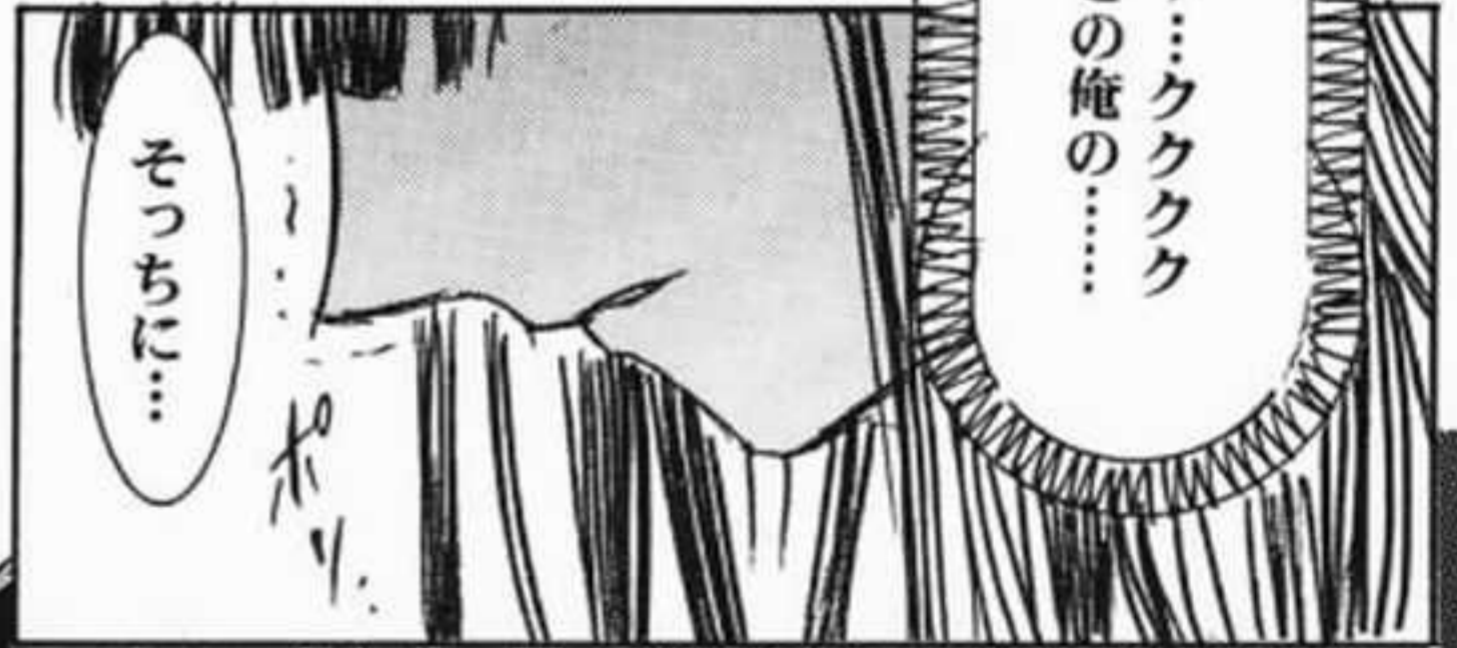


そっちに行っても  
いいですか……  
さくらちゃん!?



へへ……ついでにお前の  
残り少ねえ「終局未来」  
を教えてやらア!

俺達に犯されまくって  
誰の子を孕んだか知り  
てえだろ……!?



実はなア……クククク  
お前はここの俺の……

そっちに……



……  
あなたがこの世に  
いないならもう  
……



私の居場所も  
.....



現世にはありま  
せんから.....

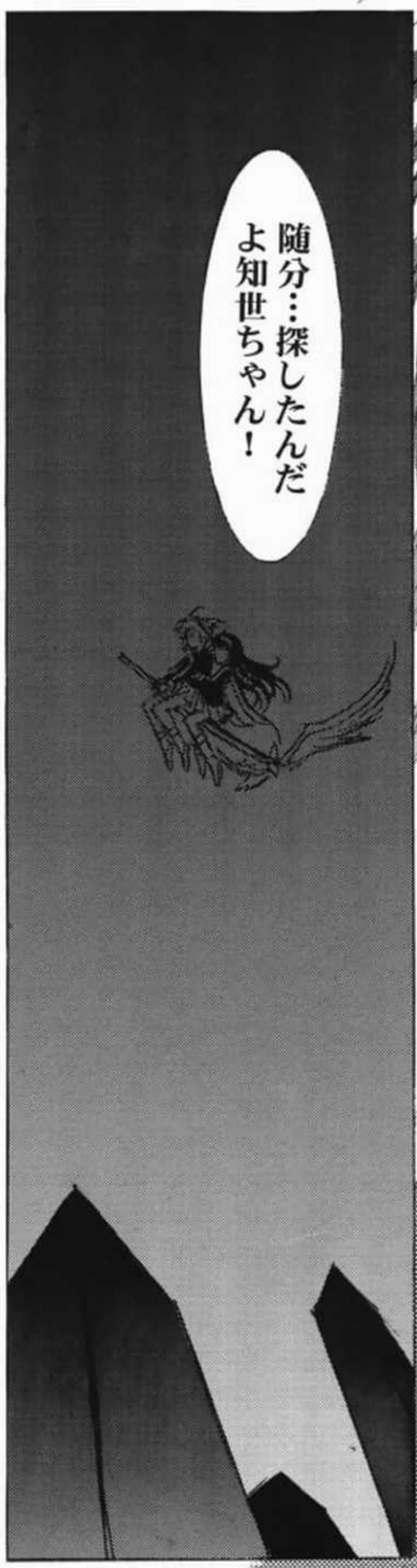






お…おへんちゃん!?

随分…探したんだ  
よ知世ちゃん!





知世……ちゃん？



でも……

無事でよかった！  
同一髪だったみたいだケド……

よかった…

さく…らちゃん  
………!!

生きていてくれて  
………!!

本当に…よか…  
った………!!

教えて…知世ちゃん!

………  
知世ちゃん…

一体、何があつた  
の………!?

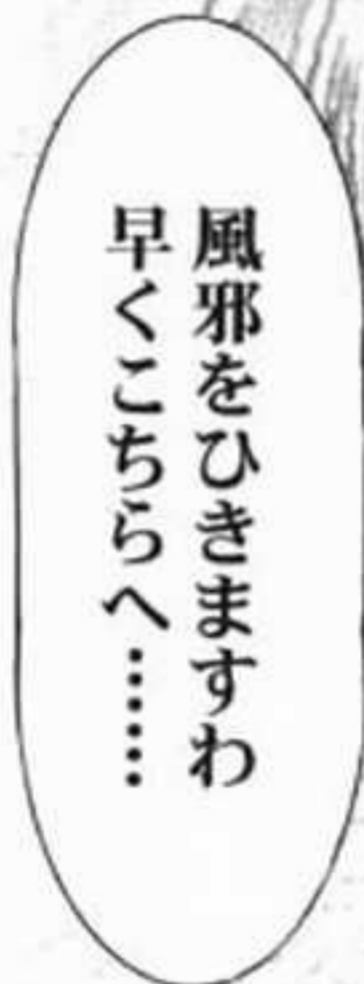








みんちちゃん…



風邪をひきますわ  
早くこちらへ……

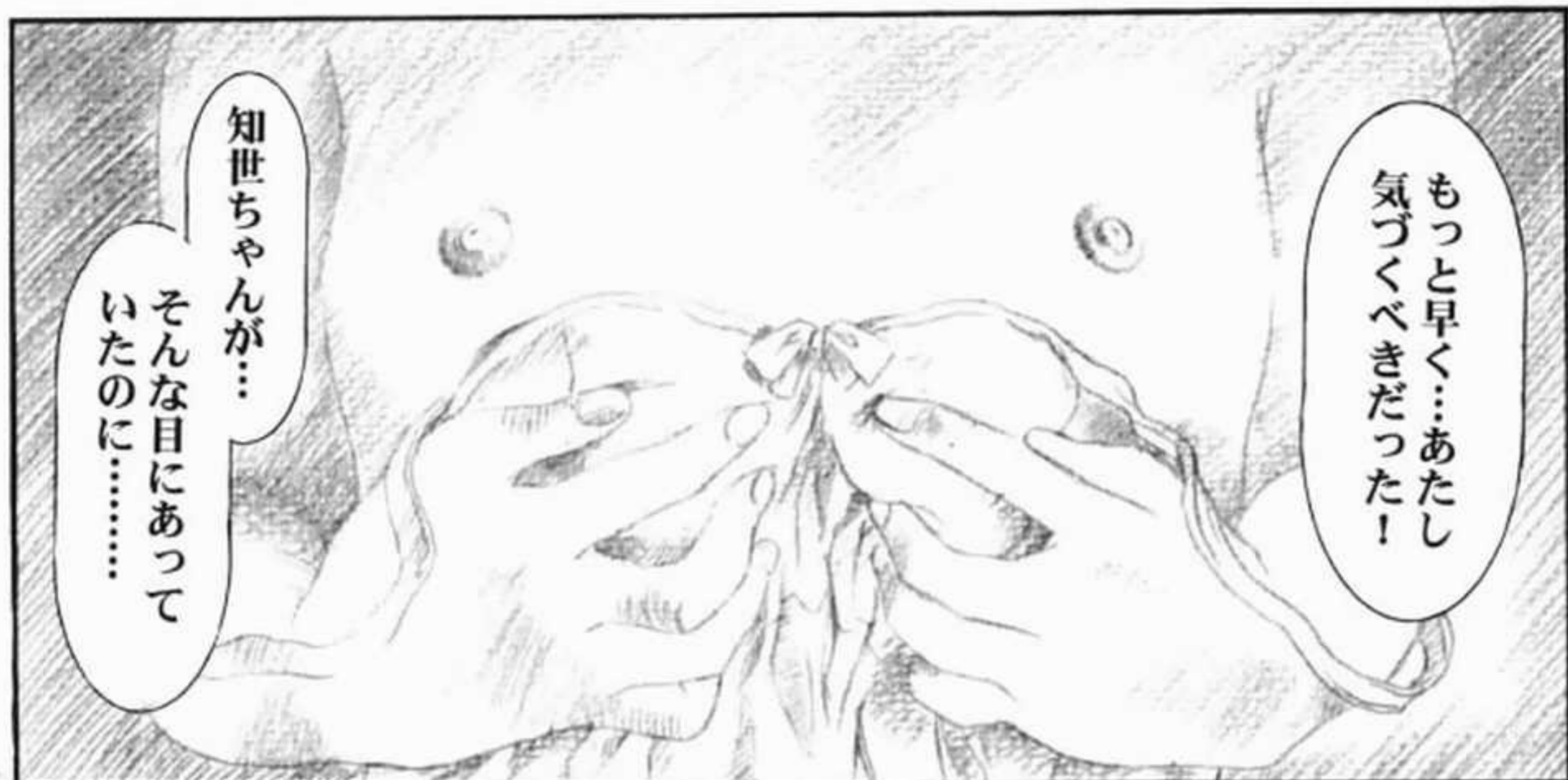




ごめん……

さくら……ちゃん？

知世ちゃん！



もっと早く…あたし  
気づくべきだった！

知世ちゃんが…

そんな目にあって  
いたのに……




あの時だって…うしろ髪  
ひかれる思いであたし…

知世ちゃんを追わずにカードの  
封印にいったの！




あたしなんにも  
知らないで……

他のクロウカードばかり  
追いかけてたッ！




大切な友達を苦しめて  
いるカードを野放しにして  
た事に気づかないなんて…

こんなじゃ…あたし  
カードキャプター失格  
だよ！




知世ちゃんの  
せめて…

知世ちゃんの悲しみを  
あたしにも…分けて！



知世ちゃん  
せめて…



知世ちゃんがされた事を  
今度はあたしに……

あたし……知世ちゃんと  
同じになりたいの！







おんちゃん……

好き！

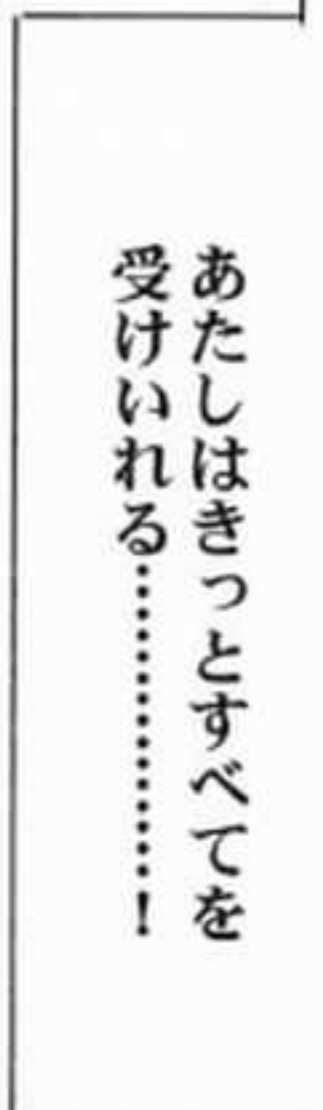
大好き！！



たとえ…街がこのまま未来へ抜け  
出られない時間の牢獄に幽閉され  
たままでもいい……



今のこの時間が永遠に  
続いてくれるなら……



あたしはきつとすべてを  
受け入れる……!!



あ……





んん…  
あッ

…  
ん

もう…この先の未来なんて  
ほしくない！たとえ…  
そこに“救い”が待っているよ  
うとも…



それはあたしにとって  
現在を引き裂く残酷な  
瞬間でしかないのだから！

愛しています…さくらちゃん!!



次回、感動SNY4-7-1